

水はけを良くするため、床板の角を面取り  
シロアリの心配もない・伸び縮みの少ない  
腐らない・メンテナンス不要の・・・  
人工木材デッキ

# ソライエデッキ



## 6つの特徴

PLUSWOOD SOLAIE DECK

### 1 変色が少なく、長期間美しさを保ちます。

劣化係数が高い、紫外線による変色の割合が少なく、劣化の少ない素材を使用しています。



### 2 シロアリの被害による強度低下がほとんどない。

プラスウッドは木質系樹脂製デッキであり、シロアリの被害による強度低下がほとんどない。また、腐食による強度低下もほとんどない。

材料名	劣化係数	劣化率
プラスウッド(木質系樹脂)	0%	劣化をほとんどしない
天然木材(杉)	11.5%	劣化を受けやすい

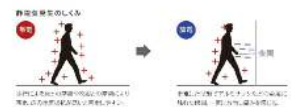
### 3 天然木に比べて菌類による腐朽に強い。

プラスウッドは、菌類による腐朽に強い。天然木に比べて、菌類による腐朽に強い。

材料名	腐朽係数	腐朽率
プラスウッド(木質系樹脂)	0%	腐朽をほとんどしない
天然木材(杉)	14.7%	腐朽を受けやすい

### 4 いやな静電気が起こりにくい。

静電気の発生は、湿度が低いときに起こりやすい。プラスウッドは、湿度が高いときに静電気が起こりにくい。



### 5 定期的な塗装が不要で手入れが簡単。

天然木のような塗装が必要がなく、天然木に比べて、メンテナンスが簡単。



### 6 木材のようなとげやささくれがなく、お子様にも安心。

天然木のようなとげやささくれがなく、お子様にも安心。

## カラーバリエーション Color variations



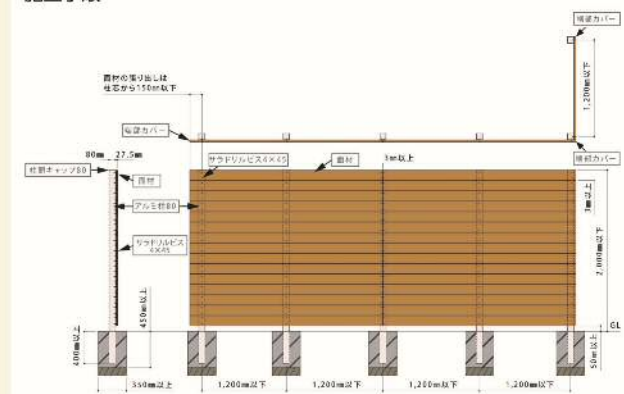
製品は定尺品になりますので、自由設計可能です。詳しくは弊社までお問い合わせください。

# スクリーンフェンス

## カラーバリエーション

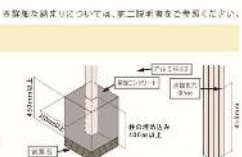


## 施工手順 PLUSWOOD SCREEN FENCE



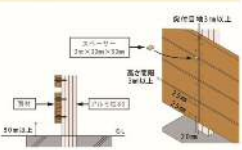
### 1 基礎の施工及び柱の建て込み

- 独立基礎のコンクリートを可成し、柱を建て込んでください。柱のピッチは1,200mm以下としてください。
- フェンスの高さが2,000mm以下となるようご注意ください。
- アルミ柱には水抜き孔の穴が1箇所空いています。水抜き孔の空いている方を下にして設置してください。また、面材を据える側を表として、水抜き孔が裏側になるように配置して下さい。



### 2 面材の張り付け

- 面材には天然木が配合されており、色・柄にバラつきがあります。後並べをを行い、色・柄のバランスを確認して施工してください。
- GLから50mm以上高い位置から面材を張り始めてください。
- 面材をサドルビス (4mm×45mm) でアルミ柱80に締め付けてください。留め付けピッチは1,200mm以下としてください。
- 面材の突き出しの目地、高さ方向の目地は3mm以上としてください。目地の確保にはスベークー (3mm×30mm×50mm) を使用すると便利です。

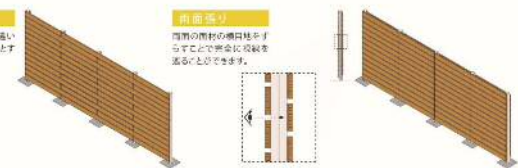


#### 目地地張り

下の板目地を1mm以上開けておかないと、目地が詰まりやすくなります。

#### 面材張り

面材の板目地をずらすことで無金に接合させることができます。





## プラスウッドの特長

### ① 変色が少なく、長期間美しさを保つ。

外部使用において、耐候劣化による樹脂の分解や色抜けが少なく、施工時の美しさを長期間継続します。

#### ■プラスウッドと天然木材の変色の違い



### ② シロアリの食害による強度低下がほとんどない。

プラスウッドは木粉を樹脂がつつまこみ構造。3週間のシロアリによる強制摂食試験後も食害は全くなく、高い防蟻性があります。

#### 防蟻性能試験結果※

試験体	質量減少率	判定
プラスウッド(ソライエデッキ床版)	0%	○ 食害を受けにくい
天然木材(杉材)	11.5%	✕ 食害を受けやすい

※試験は、JIS K-1571(2010)「木材保存剤・性能基準及びその試験方法」に準拠したイエシロアリを用いた強制摂食試験によって実施。

### ③ 天然木に比べて菌類による腐朽に強い。

オオウスラダケ、カワラダケによる12週間の強制腐朽試験後も全く腐朽していません、高い防菌性能があります。

#### 防菌性能試験結果※

試験体	供試菌名	質量減少率	判定
プラスウッド(ソライエデッキ床版)	オオウスラダケ	0%	○ 腐朽しにくい
	カワラダケ	0%	
天然木材(杉材)	オオウスラダケ	14.7%	✕ 腐朽しやすい
	カワラダケ	24.3%	

※試験は、JIS K-1571(2010)「木材保存剤・性能基準及びその試験方法」に準拠し、褐色腐朽菌オオウスラダケ、白色腐朽菌カワラダケを用いた強制腐朽試験によって実施。

### ④ 定期的な塗装が不要でお手入れが簡単。

天然木のような急激な劣化がなく、天然木では欠かせない保護のための定期的な塗装が必要ありません。

### ⑤ トゲやさざくれがなく、お子さまにも安心。

原料の木粉は約200ミクロンまで細かく粉砕して成形しているため、天然木のように危険なトゲやさざくれが発生しないので安心です。

### ⑥ 安心な自己消火性素材。(ルーバー無垢材・ソライエデッキ柱・フェンスをのぞく)

「自己消火性」とは、火元を離すと自然に炎が消える性能です。公共エリアや商業施設、学校、高層建築などに使用することで、火災に対して安全性が高まります。

また、自己消火性を付与するための添加剤も環境に配慮し、EUの環境規制であるRoHS指令※にも対応した素材を厳選しています。

※RoHS指令：電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令をい、以下の6物質が対象となる。[鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル]

#### 試験方法

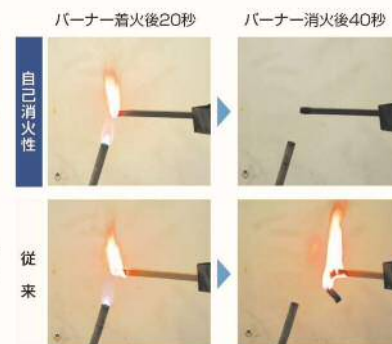
JIS K 6911「熱硬化性プラスチック一般試験方法 5.2 耐燃性A法」

#### 試験結果

試験体	燃焼時間(sec)	燃焼距離(mm)	判定
自己消火性プラスウッド	39	11	不燃性
従来のプラスウッド	123*	100<	可燃性

\*燃焼時間は燃焼距離が100mmに達した時間

燃焼距離、燃焼時間が一定基準以下の場合に自己消火性または不燃性と判断しますが、自己消火性プラスウッドは、不燃性となります。しかし、建築基準法上の不燃、準不燃、難燃とは異なりますので、ご注意ください。



### ⑦ いやな静電気が起こりにくい。(デッキ床材のみ)

素材中の木粉が吸湿し、その水分が静電気を流すことで、帯電しにくくなります。これによりデッキの上を歩いた後、金属に触れたときに発生する静電気(痛みを伴う放電現象)を抑制する機能があります。

#### ■プラスウッドデッキNDの帯電性能

表面抵抗率	2.3×10 <sup>16</sup> Ω	JIS K 6911
帯電防止性能評価値(U値)	初期(生産直後)	1.0
	15日(施工後)	3.4
	30日(施工後)	3.6
人体帯電圧	0.3kV	JIS L 1021

(参考)

#### ■表面抵抗率

一般的な人工木デッキ 9.6×10<sup>14</sup>Ω

#### ■帯電防止性能評価値(U値)目安

U値	グレード	性能目安
5.2以上	I	帯電防止性能が極めて高い
3.2以上5.2未満	II	比較的帯電防止性能が高い
1.2以上3.2未満	III	帯電防止性能をもつ
1.2未満	IV	帯電防止性能があるとはいえない

#### ■人体帯電と電撃の強さの関係

帯電電位(kV)	電撃の強さ
1.0	全く感じない
2.0	指の外側に感じるが痛まない
2.5	針に触れた感じを受け、ピクリとを感じるが痛まない
3.0	針で刺された感じを受け、チクリと痛む
⋮	
12.0	手全体を強打された感じを受ける

\*独立行政法人 産業安全研究所「静電気安全指針」